

本調査研究はモーターボート競走公益資金  
による財団法人日本船舶振興会の補助金を受けて  
実施したものです。

# 離島における民生の安定向上をはかるための 海上輸送体系の整備に関する研究

(五島列島)

—— 中間報告 ——

平成2年3月

財団法人 九州海運振興センター

## は し が き

本報告書は、当センターが財団法人日本船舶振興会の平成元年度から2ヶ年にわたる補助事業として長崎県の五島列島を対象に実施を計画した「離島における民生の安定向上をはかるための海上輸送体系の整備に関する研究」の平成元年度研究成果を中間報告の形でとりまとめたものであります。

九州域内には、125にもものぼる離島（有人島）が点在しています。そこには、約50万人もの人々が生活を営んでおり、また、業務や観光で離島を訪れる人も多く、このような離島にあって、本土あるいは離島相互間の連絡、さらには離島への生活物資の輸送等に海上輸送の果たす役割はきわめて大きいものがあるといえます。

また、現在、域内には100を越す離島航路があり、離島住民等の輸送にあたっているほか、多くの内航船が貨物輸送にたずさわっていますが、いま、このような離島航路は、過疎化の進行に加えて、航空輸送網の整備の進展等のため旅客輸送が伸び悩むなど経営状況が悪化するなかで、航路サービスの改善のための特段の努力を要請されています。

このような状況の中で、離島における海上交通体系のあり方を検討するため、当センターでは主要な離島を対象として調査研究を進めてきており、これまでに実施した長崎県の下五島・鹿児島県の甑島、同県種子島・屋久島、長崎県の壱岐・対馬及び鹿児島県の奄美群島につづいて、今回は長崎県の五島列島を対象として調査中であります。

本年度は、当該離島における効率的海上輸送体系の今後の課題を把握するため、航路及び空路利用者に対する実態調査、貨物流動調査等を実施しましたが、次年度は本年度調査結果を踏まえ、さらに離島住民の地域交通に関する意識調査等の新たな調査を実施し、離島海上輸送体系の整備のあり方について検討を加えることとしており、この報告書が関係者の方々にいささかなりともご参考になれば幸いに存じます。

おわりになりましたが、本調査研究をとりまとめるにあたって終始ご指導、ご協力をいただきました長崎大学伊勢田教授をはじめ委員各位、関係官公庁並びに調査にご協力いただいた関係の方々に、改めてお礼を申し上げます。

平成2年3月

財団法人 九州海運振興センター  
会 長 邑 本 義 一

『離島における民生の安定向上をはかるための海上輸送体系の整備に関する研究』

委 員 名 簿

(順不同 敬称略)

委員長	伊勢田 哲 也	長崎大学工学部教授
委員	富 田 隆 夫	福岡空港事務所長
”	宮 竹 昭 郎	長崎県企画部交通運輸課長
”	村 木 文 郎	長崎旅客船協会会長
”	木 原 弘 治	佐世保旅客船協会会長
”	松 尾 勝	九州旅客船協会連合会専務理事
”	黒 木 雅 也	九州運輸局運航部長
幹 事	板 橋 廣 明	九州運輸局長崎海運支局長
”	西 川 勝	九州運輸局佐世保海運支局長
”	山 口 迪	九州運輸局運航部輸送課長
”	花 田 陽 祐	九州運輸局企画部貨物流通企画課長
事務局	北 崎 保	九州運輸局運航部輸送課専門官
”	北 野 憲 二	九州運輸局運航部輸送課専門官
”	弘 中 吉 昭	財九州海運振興センター調査役
集計解析	本 郷 満	財日本統計センター 企画部営業企画課長補佐

# 目 次

第1章. 調査の概要	
第1節. 調査の目的	1
第2節. 調査の対象地域	1
第3節. 調査の体系	3
第4節. 調査の実施概要	4
第2章. 五島列島の概要	
第1節. 地勢と沿革	7
第2節. 人口の動向	8
第3節. 産業構造と主要産業の動向	12
第4節. 民生の概況	20
第3章. 五島列島の交通体系と旅客・貨物輸送実績	
第1節. 交通基盤の現況	25
第2節. 航路・航空路の現況	28
第3節. 航路・航空路の旅客輸送実績	43
第4節. 海上貨物の輸送実績	46
第5節. 交通体系の整備方向	52
第4章. 旅客流動状況と利用者意識	
第1節. 本土間航路・航空路	55
第2節. 五島列島相互間航路	105
第5章. 海上貨物輸送状況と海運事業者意識	
第1節. 海運事業者の輸送貨物	133
第2節. 海運事業者の貨物輸送実態	137
第3節. 港湾整備に対する海運事業者意識	143
第6章. 中間報告のまとめ	
第1節. 海上旅客輸送の現状と問題点	147
第2節. 海上貨物輸送の現状と問題点	150
第3節. 次年度調査の主要な検討課題	150
参考資料	
・調査票	153

詳細は当センターへお問合せ下さい

(財)九州運輸振興センター

電話 : 092-451-0469

e-mail : [info@kyushu-transport.or.jp](mailto:info@kyushu-transport.or.jp)